

議会運営委員会

平成16年12月6日午前9時00分から委員会室で開かれた。

1. 出席委員

◎小野 隆雄	○里川宜志子	嶋田 善行
飯高 昭二	西谷 剛周	三木 誓士
中川 靖広		浅井議長

2. 会議の書記

議会事務局長	浦口 隆	同 係 長	猪川 恭弘
--------	------	-------	-------

3. 審査事項

別紙の通り

委員長 開会（午前9時00分）

署名委員 三木委員、中川委員

委員長 おはようございます。全委員出席されておりますので、ただいまから、議会運営委員会を開会いたします。

委員の皆様には、本日は議会運営委員会を開かないということで、確認を致しておりましたが、先般、11月29日の議会運営委員会終了後に議長あてに1件の陳情書が来ております。

副委員長とも相談させていただき、本会議開会前ではありますが、その取扱いについて、協議をお願いいたしたく急遽開催させていただくことと致しましたのでご了承をお願いいたしたいと思っております。

委員長 それでは、本日の会議を開きます。

まず最初に、本委員会の会議録署名委員を私の方から指名いたします。会議録署名委員に三木委員、中川委員を指名いたします。

両委員には会期中よろしくをお願いいたします。

委員長 本日の議事日程は、お手元に配布いたしておりますレジメのとおりであります。それでは、レジメに沿って進めてまいります。

協議事項1. 陳情書の取扱いについてを議題といたします。陳情書について事務局から経緯等の説明をお願いいたします。

事務局長 お手元に配布させていただいておりますように、法隆寺幼稚園理事長ならびに育友会長から議長宛に陳情書が届いております。この陳情書につきまして朗読させていただきます。

（ 陳情書朗読 ）

事務局長 この陳情書と同文が斑鳩町の教育長宛にも出されておりますので、よろしく願いをいたしたいと思っております。

委員長 　ただ今、事務局から経緯などの説明を受けました。この陳情につきましては直接ではないのですが、議長の方では、配布でいいのではないかなという意見がございます。そういう事を事務局を通じて聞いておりますが、それでは委員の方がたのご意見をお聞かせいただきたいと思えます。

中川委員 　私立幼稚園、保育園というのは町内で法隆寺だけですかね。

事務局長 　私の方で把握させていただいておりますのは、法隆寺幼稚園のみだと認識しております。

里川委員 　幼稚園についてはそうだと思いますが、保育園については、認可されているのか、無認可なのか分かりませんが、駅前に保育園についてはあったと思いますが、きちっとした運営をされている幼稚園については法隆寺幼稚園だけだと思っております。

委員長 　他にございませんか。

西谷委員 　合併が少なくとも、昨日の住民投票の中で、ないという中で、今まで、合併しない、単独でのシミュレーション云々と、相当財源的にも厳しい事が予想される中では、そういう流れを見ていく中では、議長が言われるような陳情書の部分について、配布というかたちの方がいいんじゃないかなと。ここで審議をして、色々結論を出すというのはどうなのかなという感じがします。

中川委員 　逆に、合併の問題があって義務教育費の削減も、これから削減されるという中で、今後、一層この陳情書の内容については、逆に合併の問題があるから議論しないといけないのではないかと思います。

このまま付託して議論する、このまま流しておく状態で済まないの

ではないかと、そのまま維持できるか、減らすかという議論はしていないといけないのではないかと、私は思います。法隆寺さんの思いは一緒です。町もしんどいだろうが、今までどおり頼みますという気持ちは一緒だけど、そういう議論はする必要があるのではないかと思います。

委員長 他ございませんか。

飯高委員 財政厳しい折にあって、公立・私立のここに書いてありますように、格差が激しいという中にあって、この辺を是正していく上において、審議が必要になってくるので、付託は必要になってくるのではないかと思います。

委員長 他、委員さんどうですか。

嶋田委員 内容なんですけど、今、問題になっている事なのかどうかというのが、私はあるんです。結局、私立の幼稚園の補助を打切るとか、そういう話であれば、この陳情書というのは分かってきますが、今、何らアクションが起こってない時にこういう事を審議するというのも、ちょっとしんどい話ではないかなと思います。

委員長 委員長から意見いうのもおかしいかなと思いますが、陳情者にとってみたら、そういう事が、一番上に、一般財源化されてもということで、それがカットされてくる可能性もあるということで、だから、今の現行制度の維持、充実をしていただきたいと、ここが陳情ですので、前もってそういう事を申し上げておくべきだという思いから、出して来られているんだと私は理解しているんです。だからそれが陳情書ですので、それを先程、中川委員がおっしゃったように、配布で、知らん顔するということではないのですが、開かれた議会を目指している斑鳩町の議会にとっては、まずいのではないのかなという意見だと思

いますし、やはり、真摯に受けとて議論して、その結果が、だめだという結果が出るのか、いいという結果が出るのか、それは議論の中での成果ですので、教育委員会にも出されている事ですし、議会も配布で、受身といたしますか、消極的な対応というのは好ましくないと、私は委員長としてではなく、議会の一人としてはその様に思います。

里川委員 私も以前から、陳情書や要望書などが出ました時に、町内の方から、町民の方から出た場合、きちっと受け留めて、一定の議論をするというを議会に居る人間としては、そういう姿勢でありたいという風に、ずっと思ってきている事もありますし、委員さんから色々な意見も出ましたが、ここにもありますように、公立の幼稚園がない、本当に昔から、一定の幼稚園という職務を果たしてきていただいた、そして、斑鳩町の子どもさんたちがたくさん行っておられる幼稚園であるという風に、私も思っておりますので、こういう内容、今後の動向を検討する事も含めまして、一定の審議をしていくというのが、議会としても必要ではないかと、これを読ませていただく中で感じましたので、是非付託をして、一定の審査をしたというかたちを取っていただきたいと思うのです。

委員長 この陳情書には国へ意見書を出してほしいとか、町議会へ、先程嶋田委員がおっしゃったように、もし補助金がカットされて、苦しくなっても絶対に今の分を確保しなさいという決議を取ってくれとか、そういう細かい事までは書いてないんです。ただ、私としては、今、里川委員がおっしゃるように、これは配布に留めておくだけでは、一応、一定の議論をするべきではないかという事も考えております。

西谷委員 配布に留めるというのは、結局、これからこういう問題というのは、絶対全部見直さないといけないと思う。そういう時に、そういうものを全部テーブルに乗せてした方がいいのではないかと。逆に、この結果が、これだけ先走ってやって、後の結果が、例えば、そういう見直し

とか、その分についても右へならへ、みたいなかたちになったら具合が悪いからという事の意味で、陳情を軽々しく配布に留めておいたらいいという、そういう意味では若干意味が違うんです。当然、地元説明会の合併の中では、相当財政が、合併してもそうだが、合併しなくても、こんなんだというのは住民が皆、意識している訳だから、それを受けたら当然、町も議会も、これまでの補助金のあり方とか、助成金のあり方とか、色々な事を含めて、当然、歳出の見直しみたいなものやっつけていかないといけないとしたら、そういう時期に必ずしないといけないと思う。その前に意識として持ってもらうというのは、という意味で配布という事を言った。ただ、この中で公立幼稚園が町内にないときに私財を提供して、運営しているということなんですが、今は法隆寺幼稚園だけど、昔はふたば幼稚園もちゃんと、斑鳩町に2園の幼稚園があったんです。そういうことで、当時の・・・

委員長 今、意見言ってもらっているのに悪いですが、時間的な制約もありますので、付託するかしないかという事だけ、結論付けていきたいと思うのですが、もし、付託された時にそういう意見を言ってもらおうという事もひとつの方法ですし、時間をどうのこうのと言うのは誠に申し訳ないのですが、付託するかしないかという議論で進めていきたいと思しますので、申し訳ないです。

どうぞ、続けてください。

西谷委員 私は配布でいいと思います。

三木委員 これを読ませていただいて、陳情書かなと思っているんです。陳情書だから、この幼稚園自体も私立では、非常に内容もよくやっつけていらっしゃるということも聞いております。そういう意味で陳情書が出たんで、陳情書だからこそかと思うのですが、3点について非常に言葉がきつくなっているんで、絶対に現行制度とか、生じないようにお願いしたい、ご承知いただきたい、陳情書だからこういう文書になって

いるのかなと思ったりするんですが、読んでる方にするときついのかなという気もしないではない、結果的には、今後審議していかれたらいいんじゃないのかなという風に思います。

委員長 付託の方がいいということで、議運の委員としても。

委員長 今までの中で、議長どうですか。私直接聞いてなかったんですが、局長を通じて、先程ちょっと触れましたが、陳情書の内容について付託しなくても、配布でいいのではないかという、ご意見だと伺っていますが、どうですか。

議長 皆さんの意見を聞かせていただきまして、配布かどうかということについては、私は配布といいましたが、付託の方が多いように思いますので、付託していただいたら結構かと思えます。

委員長 付託の方が多いというようなのでは、ちょっと、あれなんです、今聞かせていただいたら、議論は少なくともする方がいいかなというような感じも、私自身もそういう意見を先走って述べてますが、付託してその中で、どういう纏めになるのか、それは付託先の委員会での議論という事で、理解していただきたいと思うんです。その点で、多数決とか、そういうかたちではなくて、配布という意見をおっしゃっていただいている委員さんがたにも、そういう事で理解していただきたいなと思うんですが、よろしいですか。

(異議なし)

委員長 付託先という事になりますと、総務委員会になると思うんです。総務委員会ということも確認させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。いみじくも、総務委員会からの委員さんが、配布でいいのではという意見もあったんですが、そういう事で議会運営委員会

として決定させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長 この陳情書につきましては、総務常任委員会に付託ということで決定させていただきます。このことは、全員協議会でも報告させていただきますので、あとこれは、局長にお聞きしますが、追加日程で初日に付託という手続きを取っていただくということになるんですか。

事務局長 本日、町町からの付議議案が全部終わった段階で、追加日程という事で議長から挙げていただいて、付託について決定していただくという手続きになろうかと思います。

委員長 その様に取り扱いをさせていただきますので、よろしく願いいたします。それでは、協議事項としてはこれで終わります。

その他何かございましたら、お伺いいたしますが、初日の議会運営委員会ですので、あまり込み入った話はできないと思いますが、何かございましたら。

(質疑なし)

委員長 開会中の議会運営委員会もありますので、その時に色々、今朝、松田議員からもちよつと相談を受けた事もありますので、その時にまた皆さんに諮らせていただきたいと思います。

それではこれをもって、議会運営委員会を終了させていただきます。どうも、ご苦労さまでした。

(午前9時18分 閉会)